

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月22日

事業所名 こども発達支援室 ウイズ 保護者等数(児童数) 16名 回収数 14名 割合 88%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	1			・今の人数なら十分だと思います。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1		1	・配置数は十分です。(ボランティアの方など含めると)専門性のある方はもう少し多くてもいいかもしれません。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13			1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13	1			・いつもきれいです。除菌などされているようで清潔です。	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	14				・こちらの希望はもちろんのこと、ウイズの先生から見て必要と思われる支援も提案して頂いて計画が作成されていると思います。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	3		1	・本人支援以外の項目については具体的な支援内容の設定がされていなかったかと思われます。 ・保護者と力を合わせて、特に「地域支援」に力を入れ、事情のある子ども家族を市全体で支えていく仕組み作りを進めたいです。(例えば、ウイズキッズのような子どもの保育者を市民の中から育成する仕組みなど)	地域との関わりについても個別のご希望をサポートして支援を進めていきたいと思っています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14					
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	12	2			・体を動かすことや、手先のこと、知能面の活動もあると思います。 ・個々の発達に対応した活動を体験させてもらえてると思います。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	14				私は日々の暮らしにおいてあまり重要視してないのですが、重要だと感じている保護者の方には少ないと感じるかもしれません。	
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	11	1		2		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	5	3	2	3	・ペアレントトレーニングとは?すみません。無知です。 ・ペアレントトレーニングをウイズでもぜひ行ってほしいです!	今後検討していきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	13	1			・連絡帳で毎日やりとりができるので助かっています。質問に答えて頂きありがとうございます。 ・日々、バスの乗降時等の際に一言でも印象に残った出来事を知らせしてほしい。連絡帳には午前の内容しか記入されていないので。	送迎バスでのご報告などできるだけ配慮していきたいと思っています。

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1	1	不満はありませんが、育児に関する助言等の有無の設問のため「いいえ」としました。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14			・親の会は本当に助かります。個人でも連絡を取り、会うこともできますが、ウィズで設定していただくと集まりやすくて良いです。	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	1	1	・あまり相談事がないのですが、電話などするといいねいにお話ししてください。 ・相談をメールでも送れるようになると便利で嬉しいです。	メールなどを使った意見交換など検討していきたいと思います。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	3		・発語がないと出来事が把握できないため連絡帳に何をしたらただけでなく、どういう様子だったかを主に記入してもらえると良い。	個別のご事情に合わせてご報告いたします。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12	2		・会報は楽しく読まさせて頂いています。人数が多くなったら会員だけが見られるホームページなどがあると思います。 ・ほけんだよりやウィズキッズは出されているがホームページはないのでこのようにしました。	インターネットの活用など今後の検討課題です。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	13		1		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	12	2		・災害についてはお聞きしています。防犯についてはあまり説明を聞かないように思います。	防犯対策にも取り組んでいきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	1		・子供達は避難の練習は十分にできていると思います。言葉での説明はしていただいています。引き取り訓練がなくなり想像だけで少し不安です。	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	14			・とても楽しみにしているようです。 ・バスに乗って笑顔で手を振ってくれる姿から、ウィズに行くのが楽しい気持ちであることが分かります。 ・お話しでいなくても楽しみにしていることが子供の様子でわかります。	
	23	事業所の支援に満足しているか	13	1		・とても満足しています。どうもありがとうございます。 ・様々な行事や活動が設定され家では経験できない事がたくさん考案されていると思います。 ・延長保育も、とてもありがたいです。 ・保護者の就労が可能になるよう、延長保育をお願いしたいです。（一般の幼稚園のようにプラス費用をお支払いする形で）	延長保育を引き続き実施いたします。

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。